

# 『戦後70年を迎えて』



鶴ヶ島市平和都市宣言

平成二十四年三月三十日

市制施行二十周年にあたり、「鶴ヶ島市 子ども議会」が開催されました。子ども議会では、鶴ヶ島市の未来を担う児童代表により「わたしたちの平和宣言」が採択され、次のような誓いがなされました。

一 わたしたちは、一人ひとりの命と人権を尊重し、いじめや差別を絶対に許しません。

一 わたしたちは、地域の絆を深め、人を思いやり、助け合いながら地域活動に積極的に参加します。

一 わたしたちは、地域の人たちと協力して、犯罪や事故のない、子どもからお年寄りまで安心して暮らせるまらにします。

一 わたしたちは、自然を大切に、緑を増やし、人と自然が共生できるまらにします。

一 わたしたちは、目に見えない「放射能」という怖さをもっている「原子力」のあり方についてみんなで考えていきます。

一 わたしたちは、戦争と核兵器のない、誰もが幸せに暮らせる平和な社会をつくりまします。

私たち鶴ヶ島市民は、この誓いを真摯に受け止めます。

平成二十三年三月の、東日本大震災と福島第一原子力発電所の事故は、甚大な被害とともに、いくつもの教訓を残しました。

人は自然を支配できません。人はもともと自然と共に暮らしてきたのです。自然界に存在しない放射性物質の拡散が、私たちの命と暮らしをここまで脅かすということを、改めて思い知らされました。

地域の絆は、今を生きる力の源です。支え合うぬくもりの中から明日が生まれ、争いによって希望は失われます。最も悲惨な争いである戦争と全ての核兵器が地上からなくなることは私たちの願いです。

私たち鶴ヶ島市民は、世界の人々と未来を生きる子どもたちに向けて、ここ鶴ヶ島市が、安心して暮らせる平和な社会の実現を目指す「平和都市」であることを宣言します。

平成23年8月に市内全小学校の6年生が参加して開催された「鶴ヶ島市子ども議会」で、将来にわたり夢や希望が持てるまちづくりの実現に向けた「わたしたちの平和宣言」が採択されました。

市はこの誓いを真摯に受け止めるとともに、平和への意思を表すため、平成24年3月に「鶴ヶ島市平和都市宣言」を制定しました。

この宣言は、子どもたちの思いと、今ある平和が人びとの絆のもとで成り立っている大切さを未来へ伝えていく強い決意として表しています。

市では平成24年度から、毎年8月6日に広島市で開催される平和記念式典に市内各小学校6年生の代表8人を市民の代表として派遣する事業を行っています。

式典に参列した児童は「平和」について事前に自ら学習するとともに、この事業に参加して得た体験や思いを作文にして参加報告会で発表することで、広く市民に平和の尊さを伝えていきます。参加児童の作文を市ホームページに掲載していますので、ご覧ください。

今年には戦後70年という節目を

迎えます。この機会に改めて「平和」について考えてみてください。



広島平和都市記念碑

## 『戦後70年を迎えて』パネル展示

期間 8月5日(水)～28日(金)まで

場所 市役所1階ロビー

内容 ヒロシマ・ナガサキ被爆実相などのポスターや、市が実施している広島市平和記念式典児童派遣事業の紹介展示を行います。また、来場された方に平和に対する思いや願いを書いていただくコーナーと、平和への思いを込めて折り鶴を作成していただくコーナーを設けます。

問合せ先 総務人権推進課人権推進担当

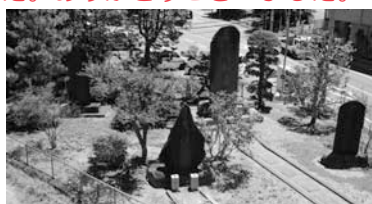
## 「広島市平和記念式典児童派遣事業参加報告会」



昨年度の報告会

日時 9月5日(土)10時  
場所 南市民センター  
問合せ先 総務人権推進課人権推進担当

鶴ヶ島第一小学校前にある慰霊碑周辺を市民の皆さんのご協力により整備できました。ありがとうございました。



問合せ先 福祉政策課福祉政策・地域福祉担当